

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2006-301814

(P2006-301814A)

(43) 公開日 平成18年11月2日(2006.11.2)

(51) Int. Cl.

G06Q 50/00 (2006.01)

F I

G06F 17/60 1 2 4

G06F 17/60 1 3 2

テーマコード (参考)

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 31 頁)

(21) 出願番号 特願2005-120373 (P2005-120373)
 (22) 出願日 平成17年4月18日 (2005. 4. 18)

(71) 出願人 505053327
 渡部 仁
 神奈川県鎌倉市今泉台4-1-5
 (74) 代理人 100066980
 弁理士 森 哲也
 (74) 代理人 100075579
 弁理士 内藤 嘉昭
 (74) 代理人 100103850
 弁理士 崔 秀▲てつ▼
 (72) 発明者 渡部 仁
 神奈川県鎌倉市今泉台4-1-5

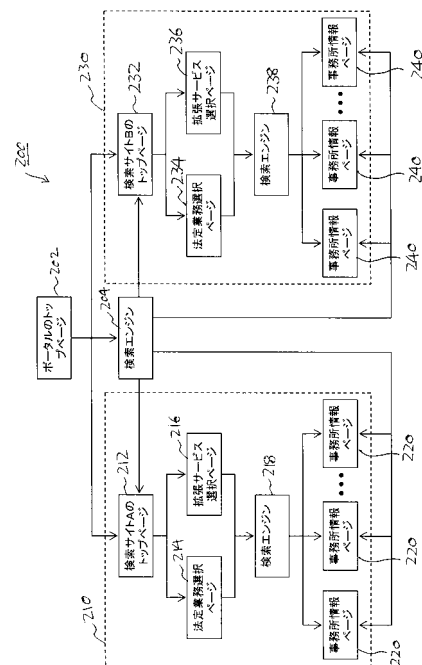
(54) 【発明の名称】 事務所情報検索システム

(57) 【要約】

【課題】 法律に馴染みのないユーザであっても、サービスの位置付けを区別して事務所情報を検索することができる事務所情報検索システムを提供する。

【解決手段】 検索サーバ100は、法定業務を拡張サービスとは区別して選択可能な法定業務選択ページ214、234を提供し、法定業務選択ページ214、234での選択結果に基づいて、該当の法定業務のサービスIDに対応する事務所情報を検索する。また、拡張サービスを法定業務とは区別して選択可能な拡張サービス選択ページ216、236を提供し、拡張サービス選択ページ216、236での選択結果に基づいて、該当の拡張サービスのサービスIDに対応する事務所情報を検索する。そして、索出した事務所情報に基づいて事務所情報一覧ページを生成し、生成した事務所情報一覧ページを提供する。

【選択図】 図2



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

法律により規定される法定業務が行われる事務所に関する事務所情報を、前記法定業務に関する法定業務情報、および前記法定業務以外の業務である拡張サービスに関する拡張サービス情報と対応付けて記憶する事務所情報記憶手段と、

前記法定業務に対応するキーワードの一覧を前記拡張サービスに対応するキーワードとは区別して提示するとともに当該キーワードの一覧のなかからいずれかを選択可能な第 1 キーワード選択画面を提供する第 1 キーワード選択画面提供手段と、

前記拡張サービスに対応するキーワードの一覧を前記法定業務に対応するキーワードとは区別して提示するとともに当該キーワードの一覧のなかからいずれかを選択可能な第 2 キーワード選択画面を提供する第 2 キーワード選択画面提供手段と、

前記第 1 キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の前記法定業務情報に対応する前記事務所情報を前記事務所情報記憶手段のなかから検索する第 1 事務所情報検索手段と、

前記第 2 キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の前記拡張サービス情報に対応する前記事務所情報を前記事務所情報記憶手段のなかから検索する第 2 事務所情報検索手段と、

前記第 1 事務所情報検索手段または前記第 2 事務所情報検索手段で索出した事務所情報を提供する事務所情報提供手段とを備えることを特徴とする事務所情報検索システム。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記事務所情報記憶手段は、前記事務所情報を、さらに、前記法定業務または前記拡張サービスに付帯する付帯サービスに関する付帯サービス情報と対応付けて記憶し、

前記付帯サービスに対応するキーワードの一覧を提示するとともに当該キーワードの一覧のなかからいずれかを選択可能な第 3 キーワード選択画面を提供する第 3 キーワード選択画面提供手段を備え、

前記第 1 事務所情報検索手段は、前記第 1 キーワード選択画面および前記第 3 キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の前記法定業務情報および前記付帯サービス情報に対応する前記事務所情報を検索し、

前記第 2 事務所情報検索手段は、前記第 2 キーワード選択画面および前記第 3 キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の前記拡張サービス情報および前記付帯サービス情報に対応する前記事務所情報を検索することを特徴とする事務所情報検索システム。

【請求項 3】

請求項 1 および 2 のいずれか 1 項において、

前記事務所情報記憶手段は、前記事務所の事務所 ID および前記事務所情報を対応付けて登録する事務所情報管理テーブルと、前記事務所 ID および前記法定業務情報または前記拡張サービス情報を 1 つのレコードとして登録するサービス管理テーブルとを記憶し、

前記第 1 事務所情報検索手段は、前記第 1 キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の前記法定業務情報に対応する前記事務所 ID を前記サービス管理テーブルのなかから検索し、索出した事務所 ID に対応する前記事務所情報を前記事務所情報管理テーブルのなかから検索し、

前記第 2 事務所情報検索手段は、前記第 2 キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の前記拡張サービス情報に対応する前記事務所 ID を前記サービス管理テーブルのなかから検索し、索出した事務所 ID に対応する前記事務所情報を前記事務所情報管理テーブルのなかから検索することを特徴とする事務所情報検索システム。

【請求項 4】

請求項 1 ないし 3 のいずれか 1 項において、

前記事務所情報記憶手段、前記第 1 キーワード選択画面提供手段、前記第 2 キーワード選択画面提供手段、前記第 1 事務所情報検索手段、前記第 2 事務所情報検索手段および前記事務所情報提供手段を含み、所定の業種区分ごとに、当該業種区分に属する事務所の前

10

20

30

40

50

記事務所情報を検索可能に登録した複数の検索サイトと、

質問文のタイトルを示すタイトル情報、前記質問文に基づいて生成される文書ベクトル、および前記検索サイトの代表ページまたは前記検索サイトにおける前記事務所情報を掲載したページへのリンク情報に対応付けて記憶する質問情報記憶手段と、

キーワードを入力するキーワード入力手段と、

前記キーワード入力手段で入力したキーワードに基づいて前記文書ベクトルを生成する文書ベクトル生成手段と、

前記文書ベクトル生成手段で生成した文書ベクトルと前記質問情報記憶手段の文書ベクトルを演算し、前記キーワード入力手段で入力したキーワードと前記質問文の類似度を算出する類似度算出手段と、

前記類似度算出手段で算出した類似度が高い順に前記質問情報記憶手段のタイトル情報の一覧を提示するとともに前記タイトル情報の一覧のなかからいずれかを選択可能なタイトル情報選択画面を生成するタイトル情報選択画面生成手段と、

前記タイトル情報選択画面生成手段で生成したタイトル情報選択画面を提供するタイトル情報選択画面提供手段と、

前記タイトル情報選択画面で選択されたタイトル情報に対応する前記リンク情報を提供するリンク情報提供手段とを備えることを特徴とする事務所情報検索システム。

10

【請求項 5】

請求項 4 において、

前記質問情報記憶手段は、前記タイトル情報、前記文書ベクトル、前記リンク情報およびインデックス ID を対応付けて記憶し、

20

前記事務所の広告情報を前記インデックス ID と対応付けて記憶する広告情報記憶手段と、

前記タイトル情報選択画面で選択されたタイトル情報に対応する前記インデックス ID を前記質問情報記憶手段のなかから検索し、索出したインデックス ID に対応する前記広告情報を前記広告情報記憶手段のなかから検索する広告情報検索手段と、

前記広告情報検索手段で索出した広告情報を提供する広告情報提供手段とを備えることを特徴とする事務所情報検索システム。

【請求項 6】

請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項において、

30

前記事務所情報は、前記事務所の案内情報または前記案内情報へのリンク情報を含み、

前記第 1 事務所情報検索手段または前記第 2 事務所情報検索手段で索出した事務所情報に係る事務所を選択可能な事務所選択画面を提供する事務所選択画面提供手段と、

前記事務所選択画面で選択された事務所の選択履歴情報を選択履歴情報記憶手段に保存する選択履歴情報保存手段と、

前記事務所情報の一括印刷要求を入力したときは、前記選択履歴情報記憶手段の選択履歴情報に基づいて、該当の前記事務所情報を前記事務所情報記憶手段のなかから検索する第 3 事務所情報検索手段と、

前記第 3 事務所情報検索手段で索出した事務所情報に基づいて、複数の前記案内情報が提供先において一括で印刷可能な案内情報一括印刷画面を生成する案内情報一括印刷画面生成手段と、

40

前記案内情報一括印刷画面生成手段で生成した案内情報一括印刷画面を提供する案内情報一括印刷画面提供手段とを備えることを特徴とする事務所情報検索システム。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、法律により規定される法定業務が行われる事務所に関する事務所情報を検索するシステムに係り、特に、法律に馴染みのないユーザであっても、サービスの位置付けを区別して事務所情報を検索することができる事務所情報検索システムに関する。

【背景技術】

50

【0002】

従来、弁護士事務所や特許事務所等の法律により規定される法定業務が行われる事務所に関する事務所情報を検索する技術としては、例えば、特許文献1記載の経営支援仲介システム、特許文献2記載の弁護士紹介システムおよび特許文献3記載の知的サービス提供システムが知られている。

特許文献1記載の発明は、サービスの一覧を表示するとともにサービスの一覧のなかからいずれかを選択可能なサービス選択画面を提供し、サービス選択画面でサービスの1つが選択されたときは、選択したサービスを提供する事務所の一覧を表示するとともに事務所の一覧のなかからいずれかを選択可能な事務所選択画面を提供し、事務所選択画面で事務所が選択されたときは、その事務所の情報を事務所会員情報データベースを検索して、サービス利用企業の端末機へ送信するものである。

10

【0003】

特許文献2記載の発明は、入力された検索条件をもとに、弁護士の名前および弁護士事務所の名称と、連絡先の住所、電話番号、ファクス番号および電子メールアドレスとを含む情報を検索して提示するものである。

特許文献3記載の発明は、顧客のID番号とその相談、質問内容等を顧客の端末からサーバマシンに送信し、サーバマシンは、その相談、質問内容等に最適かつ最近接の専門家を検索し、検索された専門家の端末に電子メールを送信するものである。

【特許文献1】特開2002-133157号公報

【特許文献2】特開2002-24455号公報

【特許文献3】特開2002-109024号公報

20

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

ところで、最近、知的財産に関する取り組みが政府を中心に活発に行われている。知財高裁の設立等もその取り組みの一環である。このような状況のなかで弁護士事務所や特許事務所には、既存の業務だけではなく幅広いサービスが求められてくる。その一方で、新しいサービスが次々に市場に投入されてくると、法律に馴染みのないユーザにとっては、どれが既存の業務で、どれが新しく提供されるサービスなのかを区別することが益々難しくなる。

30

【0005】

インターネット上で弁護士事務所等の事務所情報を提供する場合、ユーザは、既存の業務にはない新しいサービスを提供する事務所を見つけたいと考えるが、特許文献1記載の発明のように、多数のサービスが区別なく羅列されている場合は、法律に関するある程度の知識がなければ、新しいサービスを既存の業務と峻別して見つけ出すことは難しい。また逆の場合も考えられる。弁護士事務所等が行う業務は、法律により規定されるいわゆる専任業務であり、有資格者以外が業として行うことは法律で禁止されている。ユーザは、禁止されている専任業務を依頼するため事務所を見つけたいと考えるが、多数のサービスが区別なく羅列されている場合は、専任業務を他のサービスと峻別して見つけ出すことは難しい。

【0006】

この問題は、弁護士事務所等の事務所情報を提供する場合に限らず、法律により規定される法定業務を行うあらゆる事務所の事務所情報を提供する場合についても同様に想定される問題である。例えば、行政書士事務所、税理士事務所、司法書士事務所、公認会計士事務所および社会保険労務士事務所がこれに該当する。

40

このように、法律上の知識が要求される分野においては、サービスが多様化してきた場合、飲食業等の一般的なサービス業とは異なり、サービスの位置付けをユーザが明確に区別できることの意義は極めて大きい。特に、法定業務は、法律上の影響が大きいので、他のサービスとは明確に区別できることが望ましい。これは、飲食業等の一般的なサービス業にはない特有の問題である。

【0007】

50

また、特許文献2記載の発明にあっては、弁護士の名前等を提示するだけに過ぎず、また、特許文献3記載の発明にあっては、質問内容等に最適かつ最近接の専門家を検索するだけに過ぎず、サービスが多様化した場合には、いずれも上記問題を解決することはできない。

そこで、本発明は、このような従来の技術の有する未解決の課題に着目してなされたものであって、法律に馴染みのないユーザであっても、サービスの位置付けを区別して事務所情報を検索することができる事務所情報検索システムを提供することを目的としている。

【課題を解決するための手段】

【0008】

10

〔発明1〕 上記目的を達成するために、発明1の事務所情報検索システムは、法律により規定される法定業務が行われる事務所に関する事務所情報を、前記法定業務に関する法定業務情報、および前記法定業務以外の業務である拡張サービスに関する拡張サービス情報と対応付けて記憶する事務所情報記憶手段と、

前記法定業務に対応するキーワードの一覧を前記拡張サービスに対応するキーワードとは区別して提示するとともに当該キーワードの一覧のなかからいずれかを選択可能な第1キーワード選択画面を提供する第1キーワード選択画面提供手段と、

前記拡張サービスに対応するキーワードの一覧を前記法定業務に対応するキーワードとは区別して提示するとともに当該キーワードの一覧のなかからいずれかを選択可能な第2キーワード選択画面を提供する第2キーワード選択画面提供手段と、

20

前記第1キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の前記法定業務情報に対応する前記事務所情報を前記事務所情報記憶手段のなかから検索する第1事務所情報検索手段と、

前記第2キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の前記拡張サービス情報に対応する前記事務所情報を前記事務所情報記憶手段のなかから検索する第2事務所情報検索手段と、

前記第1事務所情報検索手段または前記第2事務所情報検索手段で索出した事務所情報を提供する事務所情報提供手段とを備えることを特徴とする。

【0009】

このような構成であれば、第1キーワード選択画面提供手段により、第1キーワード選択画面が提供される。また、第2キーワード選択画面提供手段により、第2キーワード選択画面が提供される。これらキーワード選択画面では、法定業務に対応するキーワードおよび拡張サービスに対応するキーワードの一方が他方とは区別して一覧で提示される。したがって、ユーザは、法定業務に対応するキーワードと、拡張サービスに対応するキーワードを区別して認識することができる。すなわち、法定業務と拡張サービスを区別することができる。

30

【0010】

第1キーワード選択画面では、さらに、法定業務に対応するキーワードの一覧のなかからいずれかが選択可能となっているので、第1キーワード選択画面においていずれかのキーワードを選択すると、第1事務所情報検索手段により、第1キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の法定業務情報に対応する事務所情報が事務所情報記憶手段のなかから検索され、事務所情報提供手段により、索出された事務所情報が提供される。

40

【0011】

第2キーワード選択画面では、さらに、拡張サービスに対応するキーワードの一覧のなかからいずれかが選択可能となっているので、第2キーワード選択画面においていずれかのキーワードを選択すると、第2事務所情報検索手段により、第2キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の拡張サービス情報に対応する事務所情報が事務所情報記憶手段のなかから検索され、事務所情報提供手段により、索出された事務所情報が提供される。

【0012】

50

これにより、ユーザは、法定業務と拡張サービスを区別することができるので、従来に比して、法律に馴染みのないユーザであっても、サービスの位置付けを区別して事務所情報を検索することができるという効果が得られる。

ここで、第1キーワード選択画面提供手段および第2キーワード選択画面提供手段は、法定業務に対応するキーワードおよび拡張サービスに対応するキーワードの一方が他方とは区別して提示されれば、第1キーワード選択画面および第2キーワード選択画面を別々の画面として提供してもよいし、同一の画面として提供してもよい。

【0013】

また、事務所とは、物理的な場所として提供されるものだけでなく、ネットワーク上のホームページ等で実現されるような仮想的な場所として提供されるものも含まれる。以下、

10

発明7および8の広告情報提供システムにおいて同じである。
また、事務所情報記憶手段は、事務所情報をあらゆる手段でかつあらゆる時期に記憶するものであり、事務所情報をあらかじめ記憶してあるものであってよいし、事務所情報をあらかじめ記憶することなく、本システムの動作時に外部からの入力等によって事務所情報を記憶するようになっていてもよい。

【0014】

また、本システムは、単一の装置、端末その他の機器として実現するようにしてもよいし、複数の装置、端末その他の機器を通信可能に接続したネットワークシステムとして実現するようにしてもよい。後者の場合、各構成要素は、それぞれ通信可能に接続されていれば、複数の機器等のうちいずれに属していてもよい。以下、発明7および8の広告情報

20

【0015】

〔発明2〕 さらに、発明2の事務所情報検索システムは、発明1の事務所情報検索システムにおいて、

前記事務所情報記憶手段は、前記事務所情報を、さらに、前記法定業務または前記拡張サービスに付帯する付帯サービスに関する付帯サービス情報と対応付けて記憶し、

前記付帯サービスに対応するキーワードの一覧を提示するとともに当該キーワードの一覧のなかからいずれかを選択可能な第3キーワード選択画面を提供する第3キーワード選択画面提供手段を備え、

前記第1事務所情報検索手段は、前記第1キーワード選択画面および前記第3キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の前記法定業務情報および前記付帯サービス情報に対応する前記事務所情報を検索し、

30

前記第2事務所情報検索手段は、前記第2キーワード選択画面および前記第3キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の前記拡張サービス情報および前記付帯サービス情報に対応する前記事務所情報を検索することを特徴とする。

【0016】

このような構成であれば、第3キーワード選択画面提供手段により、第3キーワード選択画面が提供される。第3キーワード選択画面では、付帯サービスに対応するキーワードの一覧のなかからいずれかが選択可能となっているので、第1キーワード選択画面および第3キーワード選択画面においていずれかのキーワードを選択すると、第1事務所情報検索手段により、第1キーワード選択画面および第3キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の法定業務情報および付帯サービス情報に対応する事務所情報が事務所情報記憶手段のなかから検索され、事務所情報提供手段により、索出された事務所情報が提供される。

40

【0017】

また、第2キーワード選択画面および第3キーワード選択画面においていずれかのキーワードを選択すると、第2事務所情報検索手段により、第2キーワード選択画面および第3キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の拡張サービス情報および付帯サービス情報に対応する事務所情報が事務所情報記憶手段のなかから検索され、事務所情報提供手段により、索出された事務所情報が提供される。

50

【0018】

これにより、法定業務、拡張サービスおよび付帯サービスの3つの区分で事務所情報を検索することができるという効果が得られる。

ここで、第1キーワード選択画面提供手段および第3キーワード選択画面提供手段は、第1キーワード選択画面および第3キーワード選択画面を別々の画面として提供してもよいし、同一の画面として提供してもよい。

また、第2キーワード選択画面提供手段および第3キーワード選択画面提供手段は、第2キーワード選択画面および第3キーワード選択画面を別々の画面として提供してもよいし、同一の画面として提供してもよい。

【0019】

〔発明3〕 さらに、発明3の事務所情報検索システムは、発明1および2のいずれか1の事務所情報検索システムにおいて、

前記事務所情報記憶手段は、前記事務所の事務所IDおよび前記事務所情報を対応付けて登録する事務所情報管理テーブルと、前記事務所IDおよび前記法定業務情報または前記拡張サービス情報を1つのレコードとして登録するサービス管理テーブルとを記憶し、

前記第1事務所情報検索手段は、前記第1キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の前記法定業務情報に対応する前記事務所IDを前記サービス管理テーブルのなかから検索し、索出した事務所IDに対応する前記事務所情報を前記事務所情報管理テーブルのなかから検索し、

前記第2事務所情報検索手段は、前記第2キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の前記拡張サービス情報に対応する前記事務所IDを前記サービス管理テーブルのなかから検索し、索出した事務所IDに対応する前記事務所情報を前記事務所情報管理テーブルのなかから検索することを特徴とする。

【0020】

このような構成であれば、第1キーワード選択画面においていずれかのキーワードを選択すると、第1事務所情報検索手段により、第1キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の法定業務情報に対応する事務所IDがサービス管理テーブルのなかから検索され、索出された事務所IDに対応する事務所情報が事務所情報管理テーブルのなかから検索される。

【0021】

また、第2キーワード選択画面においていずれかのキーワードを選択すると、第2事務所情報検索手段により、第2キーワード選択画面での選択結果に基づいて、該当の拡張サービス情報に対応する事務所IDがサービス管理テーブルのなかから検索され、索出された事務所IDに対応する事務所情報が事務所情報管理テーブルのなかから検索される。

これにより、法定業務または拡張サービスの増減または変更があっても、サービス管理テーブルのレコードを追加、削除または変更するだけでよいので、サービスの増減または変更に対して容易に対応することができるという効果が得られる。

【0022】

〔発明4〕 さらに、発明4の事務所情報検索システムは、発明1ないし3のいずれか1の事務所情報検索システムにおいて、

前記事務所情報記憶手段、前記第1キーワード選択画面提供手段、前記第2キーワード選択画面提供手段、前記第1事務所情報検索手段、前記第2事務所情報検索手段および前記事務所情報提供手段を含み、所定の業種区分ごとに、当該業種区分に属する事務所の前記事務所情報を検索可能に登録した複数の検索サイトと、

質問文のタイトルを示すタイトル情報、前記質問文に基づいて生成される文書ベクトル、および前記検索サイトの代表ページまたは前記検索サイトにおける前記事務所情報を掲載したページへのリンク情報を対応付けて記憶する質問情報記憶手段と、

キーワードを入力するキーワード入力手段と、

前記キーワード入力手段で入力したキーワードに基づいて前記文書ベクトルを生成する文書ベクトル生成手段と、

10

20

30

40

50

前記文書ベクトル生成手段で生成した文書ベクトルと前記質問情報記憶手段の文書ベクトルを演算し、前記キーワード入力手段で入力したキーワードと前記質問文の類似度を算出する類似度算出手段と、

前記類似度算出手段で算出した類似度が高い順に前記質問情報記憶手段のタイトル情報の一覧を提示するとともに前記タイトル情報の一覧のなかからいずれかを選択可能なタイトル情報選択画面を生成するタイトル情報選択画面生成手段と、

前記タイトル情報選択画面生成手段で生成したタイトル情報選択画面を提供するタイトル情報選択画面提供手段と、

前記タイトル情報選択画面で選択されたタイトル情報に対応する前記リンク情報を提供するリンク情報提供手段とを備えることを特徴とする。

10

【0023】

このような構成であれば、キーワード入力手段によりキーワードが入力されると、文書ベクトル生成手段により、入力されたキーワードに基づいて文書ベクトルが生成され、類似度算出手段により、生成された文書ベクトルと質問情報記憶手段の文書ベクトルが演算され、入力されたキーワードと質問文の類似度が算出される。そして、タイトル情報選択画面生成手段により、タイトル情報選択画面が生成され、タイトル情報選択画面提供手段により、生成されたタイトル情報選択画面が提供される。タイトル情報選択画面では、算出された類似度が高い順に質問情報記憶手段のタイトル情報の一覧が提示されるとともにタイトル情報の一覧のなかからいずれかが選択可能となっている。タイトル情報選択画面においていずれかのタイトル情報を選択すると、リンク情報提供手段により、タイトル情報選択画面で選択されたタイトル情報に対応するリンク情報が提供される。

20

【0024】

これにより、所定の業種区分ごとに複数の検索サイトが存在しても、ユーザは、それらの区分を意識することなく、自己が抱えている問題に対する質問文をキーワードとして入力すれば、その質問文に関する問題を解決できる事務所の検索サイトの代表ページまたは事務所情報を掲載したページへのリンク情報が得られる。したがって、法律に馴染みのないユーザであっても、自己が抱えている問題を解決できる事務所の事務所情報を検索することができるという効果が得られる。

【0025】

ここで、質問情報記憶手段は、タイトル情報、文書ベクトルおよびリンク情報をあらゆる手段でかつあらゆる時期に記憶するものであり、タイトル情報、文書ベクトルまたはリンク情報をあらかじめ記憶してあるものであってもよいし、タイトル情報、文書ベクトルまたはリンク情報をあらかじめ記憶することなく、本システムの動作時に外部からの入力等によってタイトル情報、文書ベクトルまたはリンク情報を記憶するようになっていてもよい。

30

【0026】

〔発明5〕 さらに、発明5の事務所情報検索システムは、発明4の事務所情報検索システムにおいて、

前記質問情報記憶手段は、前記タイトル情報、前記文書ベクトル、前記リンク情報およびインデックスIDを対応付けて記憶し、

40

前記事務所の広告情報を前記インデックスIDと対応付けて記憶する広告情報記憶手段と、

前記タイトル情報選択画面で選択されたタイトル情報に対応する前記インデックスIDを前記質問情報記憶手段のなかから検索し、索出したインデックスIDに対応する前記広告情報を前記広告情報記憶手段のなかから検索する広告情報検索手段と、

前記広告情報検索手段で索出した広告情報を提供する広告情報提供手段とを備えることを特徴とする。

【0027】

このような構成であれば、タイトル情報選択画面においていずれかのタイトル情報を選択すると、広告情報検索手段により、タイトル情報選択画面で選択されたタイトル情報に

50

対応するインデックスIDが質問情報記憶手段のなかから検索され、索出されたインデックスIDに対応する広告情報が広告情報記憶手段のなかから検索される。そして、広告情報提供手段により、索出された広告情報が提供される。

【0028】

これにより、質問文に関する問題を解決できる事務所が広告主となってその広告情報を広告情報記憶手段に登録しておけば、ユーザが検索を行った際に、ユーザが抱えている問題を解決できる事務所として広告主の広告情報が提示される。したがって、広告効果の高い広告を提供することができるという効果が得られる。

ここで、広告情報記憶手段は、広告情報およびインデックスIDをあらゆる手段でかつあらゆる時期に記憶するものであり、広告情報またはインデックスIDをあらかじめ記憶してあるものであってもよいし、広告情報またはインデックスIDをあらかじめ記憶することなく、本システムの動作時に外部からの入力等によって広告情報またはインデックスIDを記憶するようになっていてもよい。以下、発明7および8の広告情報提供システムにおいて同じである。

10

【0029】

〔発明6〕 さらに、発明6の事務所情報検索システムは、発明1ないし4のいずれか1の事務所情報検索システムにおいて、

前記事務所情報は、前記事務所の案内情報または前記案内情報へのリンク情報を含み、前記第1事務所情報検索手段または前記第2事務所情報検索手段で索出した事務所情報に係る事務所を選択可能な事務所選択画面を提供する事務所選択画面提供手段と、

20

前記事務所選択画面で選択された事務所の選択履歴情報を選択履歴情報記憶手段に保存する選択履歴情報保存手段と、

前記事務所情報の一括印刷要求を入力したときは、前記選択履歴情報記憶手段の選択履歴情報に基づいて、該当の前記事務所情報を前記事務所情報記憶手段のなかから検索する第3事務所情報検索手段と、

前記第3事務所情報検索手段で索出した事務所情報に基づいて、複数の前記案内情報が提供先において一括で印刷可能な案内情報一括印刷画面を生成する案内情報一括印刷画面生成手段と、

前記案内情報一括印刷画面生成手段で生成した案内情報一括印刷画面を提供する案内情報一括印刷画面提供手段とを備えることを特徴とする。

30

【0030】

このような構成であれば、事務所選択画面提供手段により、事務所選択画面が提供される。事務所選択画面では、索出された事務所情報に係る事務所が選択可能となっているので、事務所選択画面においていずれかの事務所を選択すると、選択履歴情報保存手段により、事務所選択画面で選択された事務所の選択履歴情報が選択履歴情報記憶手段に保存される。その後、事務所情報の一括印刷要求が入力されると、第3事務所情報検索手段により、選択履歴情報記憶手段の選択履歴情報に基づいて、該当の事務所情報が事務所情報記憶手段のなかから検索される。そして、案内情報一括印刷画面生成手段により、索出した事務所情報に基づいて案内情報一括印刷画面が生成され、案内情報一括印刷画面提供手段により、生成された案内情報一括印刷画面が提供される。案内情報一括印刷画面では、選択された複数の事務所の案内情報が一括で印刷可能となっているので、提供先において印刷を指示すると、複数の案内情報が一括で印刷される。

40

【0031】

これにより、ユーザは、所望の事務所が複数存在する場合は、それらを選択して一括印刷要求を入力するだけで、所望の事務所の案内情報を一括で印刷して得ることができるという効果が得られる。

ここで、案内情報としては、例えば、住所、郵便番号、電話番号、電子メールアドレス、ホームページのアドレス、利用経路の案内および地図情報が含まれる。

【0032】

〔発明7〕 一方、上記目的を達成するために、発明7の広告情報提供システムは、

50

法律により規定される法定業務が行われる事務所の広告情報を提供するシステムであって、

質問文のタイトルを示すタイトル情報、前記質問文に基づいて生成される文書ベクトルおよびインデックスIDを対応付けて記憶する質問情報記憶手段と、

前記広告情報を前記インデックスIDと対応付けて記憶する広告情報記憶手段と、

キーワードを入力するキーワード入力手段と、

前記キーワード入力手段で入力したキーワードに基づいて前記文書ベクトルを生成する文書ベクトル生成手段と、

前記文書ベクトル生成手段で生成した文書ベクトルと前記質問情報記憶手段の文書ベクトルを演算し、前記キーワード入力手段で入力したキーワードと前記質問文の類似度を算出する類似度算出手段と、

前記類似度算出手段で算出した類似度が高い順に前記質問情報記憶手段のタイトル情報の一覧を提示するとともに前記タイトル情報の一覧のなかからいずれかを選択可能なタイトル情報選択画面を生成するタイトル情報選択画面生成手段と、

前記タイトル情報選択画面生成手段で生成したタイトル情報選択画面を提供するタイトル情報選択画面提供手段と、

前記タイトル情報選択画面で選択されたタイトル情報に対応する前記インデックスIDを前記質問情報記憶手段のなかから検索し、索出したインデックスIDに対応する前記広告情報を前記広告情報記憶手段のなかから検索する広告情報検索手段と、

前記広告情報検索手段で索出した広告情報を提供する広告情報提供手段とを備えることを特徴とする。

【0033】

このような構成であれば、キーワード入力手段によりキーワードが入力されると、文書ベクトル生成手段により、入力されたキーワードに基づいて文書ベクトルが生成され、類似度算出手段により、生成された文書ベクトルと質問情報記憶手段の文書ベクトルが演算され、入力されたキーワードと質問文の類似度が算出される。そして、タイトル情報選択画面生成手段により、タイトル情報選択画面が生成され、タイトル情報選択画面提供手段により、生成されたタイトル情報選択画面が提供される。タイトル情報選択画面では、算出された類似度が高い順に質問情報記憶手段のタイトル情報の一覧が提示されるとともにタイトル情報の一覧のなかからいずれかが選択可能となっている。タイトル情報選択画面においていずれかのタイトル情報を選択すると、広告情報検索手段により、タイトル情報選択画面で選択されたタイトル情報に対応するインデックスIDが質問情報記憶手段のなかから検索され、索出されたインデックスIDに対応する広告情報が広告情報記憶手段のなかから検索される。そして、広告情報提供手段により、索出された広告情報が提供される。

【0034】

これにより、発明5の事務所情報検索システムと同等の効果が得られる。

ここで、質問情報記憶手段は、タイトル情報、文書ベクトルおよびインデックスIDをあらゆる手段でかつあらゆる時期に記憶するものであり、タイトル情報、文書ベクトルまたはインデックスIDをあらかじめ記憶してあるものであってもよいし、タイトル情報、文書ベクトルまたはインデックスIDをあらかじめ記憶することなく、本システムの動作時に外部からの入力等によってタイトル情報、文書ベクトルまたはインデックスIDを記憶するようになっていてもよい。

【0035】

〔発明8〕 さらに、発明8の広告情報提供システムは、

法律により規定される法定業務が行われる事務所の広告情報を提供するシステムであって、

前記質問文のタイトルを示すタイトル情報、前記質問文およびインデックスIDを対応付けて記憶する質問情報記憶手段と、

前記広告情報を前記インデックスIDと対応付けて記憶する広告情報記憶手段と、

キーワードを入力するキーワード入力手段と、

前記キーワード入力手段で入力したキーワードをもとに、同一または類似の文字列を含む前記質問文に対応する前記タイトル情報を前記質問情報記憶手段のなかから検索するタイトル情報検索手段と、

前記タイトル情報検索手段で索出したタイトル情報の一覧を提示するとともに前記タイトル情報の一覧のなかからいずれかを選択可能なタイトル情報選択画面を生成するタイトル情報選択画面生成手段と、

前記タイトル情報選択画面生成手段で生成したタイトル情報選択画面を提供するタイトル情報選択画面提供手段と、

前記タイトル情報選択画面で選択されたタイトル情報に対応する前記インデックスIDを前記質問情報記憶手段のなかから検索し、索出したインデックスIDに対応する前記広告情報を前記広告情報記憶手段のなかから検索する広告情報検索手段と、

前記広告情報検索手段で索出した広告情報を提供する広告情報提供手段とを備えることを特徴とする。

【0036】

このような構成であれば、キーワード入力手段によりキーワードが入力されると、タイトル情報検索手段により、入力されたキーワードをもとに、同一または類似の文字列を含む質問文に対応するタイトル情報が質問情報記憶手段のなかから検索される。そして、タイトル情報選択画面生成手段により、タイトル情報選択画面が生成され、タイトル情報選択画面提供手段により、生成されたタイトル情報選択画面が提供される。タイトル情報選択画面では、索出されたタイトル情報の一覧が提示されるとともにタイトル情報の一覧のなかからいずれかが選択可能となっている。タイトル情報選択画面においていずれかのタイトル情報を選択すると、広告情報検索手段により、タイトル情報選択画面で選択されたタイトル情報に対応するインデックスIDが質問情報記憶手段のなかから検索され、索出されたインデックスIDに対応する広告情報が広告情報記憶手段のなかから検索される。そして、広告情報提供手段により、索出された広告情報が提供される。

【0037】

これにより、発明5の事務所情報検索システムと同等の効果が得られる。

ここで、質問情報記憶手段は、タイトル情報、質問文およびインデックスIDをあらゆる手段でかつあらゆる時期に記憶するものであり、タイトル情報、質問文またはインデックスIDをあらかじめ記憶してあるものであってもよいし、タイトル情報、質問文またはインデックスIDをあらかじめ記憶することなく、本システムの動作時に外部からの入力等によってタイトル情報、質問文またはインデックスIDを記憶するようになっていてもよい。

【発明を実施するための最良の形態】

【0038】

以下、本発明の実施の形態を図面を参照しながら説明する。図1ないし図25は、本発明に係る事務所情報検索システムの実施の形態を示す図である。

本実施の形態は、本発明に係る事務所情報検索システムを、弁護士事務所および特許事務所（以下、これらを総称するときには事務所と表記する。）の事務所情報を検索する場合について適用したものである。

【0039】

まず、本発明を適用する検索サーバ100の構成を説明する。

図1は、検索サーバ100のハードウェア構成を示すブロック図である。

検索サーバ100は、図1に示すように、インターネット等のネットワーク199に接続し、ネットワーク199上のホスト端末からの要求に応じて事務所情報を提供するサーバである。

【0040】

検索サーバ100は、制御プログラムに基づいて演算およびシステム全体を制御するCPU30と、所定領域にあらかじめCPU30の制御プログラム等を格納しているROM

32と、ROM32等から読み出したデータやCPU30の演算過程で必要な演算結果を格納するためのRAM34と、外部装置に対してデータの入出力を媒介するI/F38とで構成されており、これらは、データを転送するための信号線であるバス39で相互にかつデータ授受可能に接続されている。

【0041】

I/F38には、外部装置として、ヒューマンインターフェースとしてデータの入力可能なキーボードやマウス等からなる入力装置40と、データやテーブル等をファイルとして格納する記憶装置42と、画像信号に基づいて画面を表示する表示装置44と、ネットワーク199に接続するための信号線とが接続されている。

【0042】

次に、検索サーバ100が構成するポータルサイト200の論理構造を説明する。

図2は、ポータルサイト200の論理構造を示す図である。

ポータルサイト200は、図2に示すように、ポータルサイト200のトップページ202と、トップページ202にリンクした弁護士事務所の検索サイト210（以下、検索サイトAという。）と、トップページ202にリンクした特許事務所の検索サイト230（以下、検索サイトBという。）と、トップページ202で利用可能な検索エンジン204とを有して構成されている。なお、発明の理解を容易にするため、ポータルサイト200には、検索サイトA、Bの2つしか設けられていないが、実際は、所定の業種区分ごとにさらに複数の検索サイトが設けられる。例えば、行政書士事務所、税理士事務所、司法書士事務所、公認会計士事務所および社会保険労務士事務所の検索サイトである。

【0043】

検索サイトAは、検索サイトAのトップページ212と、トップページ212にリンクしかつ弁護士事務所で行われる法定業務を選択可能な法定業務選択ページ214と、トップページ212にリンクしかつ弁護士事務所で行われる法定業務以外の業務である拡張サービスを選択可能な拡張サービス選択ページ216と、法定業務選択ページ214および拡張サービス選択ページ216で利用可能な検索エンジン218と、弁護士事務所に関する複数の事務所情報ページ220とを有して構成されている。

【0044】

検索サイトBは、検索サイトBのトップページ232と、トップページ232にリンクしかつ特許事務所で行われる法定業務を選択可能な法定業務選択ページ234と、トップページ232にリンクしかつ特許事務所で行われる法定業務以外の業務である拡張サービスを選択可能な拡張サービス選択ページ236と、法定業務選択ページ234および拡張サービス選択ページ236で利用可能な検索エンジン238と、特許事務所に関する複数の事務所情報ページ240とを有して構成されている。

【0045】

検索エンジン204は、キーワードが入力されたときは、そのキーワードに基づいて検索を行い、トップページ212、232または事務所情報ページ220、240へのリンク情報を掲載した一覧ページを送信する。詳細な構成は後段で説明する。

検索エンジン218は、法定業務選択ページ214または拡張サービス選択ページ216で法定業務または拡張サービスが選択されたときは、その選択結果に基づいて検索を行い、事務所情報ページ220へのリンク情報を掲載した一覧ページを送信する。詳細な構成は後段で説明する。

検索エンジン238は、法定業務選択ページ234または拡張サービス選択ページ236で法定業務または拡張サービスが選択されたときは、その選択結果に基づいて検索を行い、事務所情報ページ240へのリンク情報を掲載した一覧ページを送信する。詳細な構成は後段で説明する。

【0046】

次に、記憶装置42のデータ構造を説明する。

記憶装置42は、トップページ202を所定のアドレス（例えば、URL（Uniform Resource Locator））と対応付けて記憶している。

10

20

30

40

50

図 3 は、トップページ 2 0 2 のデータ構造を示す図である。

トップページ 2 0 2 は、図 3 に示すように、キーワードを入力するテキストボックス 3 0 0 と、検索要求を入力する検索ボタン 3 0 2 と、トップページ 2 1 2 へのリンク情報 3 0 4 と、トップページ 2 3 2 へのリンク情報 3 0 6 とを含んで構成されている。

記憶装置 4 2 は、さらに、トップページ 2 1 2 , 2 3 2 を所定のアドレスと対応付けて記憶している。

【 0 0 4 7 】

図 4 は、トップページ 2 1 2 のデータ構造を示す図である。

トップページ 2 1 2 は、図 4 に示すように、法定業務選択ページ 2 1 4 へのリンク情報 3 1 0 と、拡張サービス選択ページ 2 1 6 へのリンク情報 3 1 2 とを含んで構成されている。

10

トップページ 2 3 2 は、トップページ 2 1 2 と同様のデータ構造となっており、異なるのは、特許事務所にに関する内容になっている点である。

記憶装置 4 2 は、さらに、法定業務選択ページ 2 1 4 , 2 3 4 を所定のアドレスと対応付けて記憶している。

【 0 0 4 8 】

図 5 は、法定業務選択ページ 2 1 4 のデータ構造を示す図である。

法定業務選択ページ 2 1 4 は、図 5 に示すように、法定業務の内容を示すキーワード 3 2 0 の一覧と、キーワード 3 2 0 を選択するチェックボックス 3 2 2 と、法定業務に付帯する付帯サービスの内容を示すキーワード 3 2 4 の一覧と、キーワード 3 2 4 を選択する

20

【 0 0 4 9 】

法定業務選択ページ 2 3 4 は、法定業務選択ページ 2 1 4 と同様のデータ構造となっており、異なるのは、特許事務所にに関する内容になっている点である。

記憶装置 4 2 は、さらに、拡張サービス選択ページ 2 1 6 , 2 3 6 を所定のアドレスと

30

【 0 0 5 0 】

図 6 は、拡張サービス選択ページ 2 1 6 のデータ構造を示す図である。

拡張サービス選択ページ 2 1 6 は、図 6 に示すように、拡張サービスの内容を示すキーワード 3 4 0 の一覧と、キーワード 3 4 0 を選択するチェックボックス 3 4 2 と、拡張サービスに付帯する付帯サービスの内容を示すキーワード 3 4 4 の一覧と、キーワード 3 4 4 を選択するチェックボックス 3 4 6 と、検索要求を入力する検索ボタン 3 4 8 とを含んで構成されている。キーワード 3 4 0 の一覧は、拡張サービスであることを示すタイトル情報 3 5 0 が付され、ページ内の左半分の領域に配置される。また、キーワード 3 4 4 の一覧は、付帯サービスであることを示すタイトル情報 3 5 2 が付され、ページ内の右半分の領域に配置される。これにより、キーワード 3 4 0 の一覧と、キーワード 3 4 4 の一覧とを視覚的に区別することができる。

40

拡張サービス選択ページ 2 3 6 は、拡張サービス選択ページ 2 1 6 と同様のデータ構造となっており、異なるのは、特許事務所にに関する内容になっている点である。

記憶装置 4 2 は、さらに、複数の事務所情報ページ 2 2 0 , 2 4 0 を所定のアドレスと対応付けて記憶している。

【 0 0 5 1 】

図 7 は、事務所情報ページ 2 2 0 のデータ構造を示す図である。

事務所情報ページ 2 2 0 は、弁護士事務所に関する事務所情報を掲載するページであって、図 7 に示すように、弁護士事務所の名称、住所、電話番号、FAX 番号、電子メール

50

アドレス、ホームページのアドレス、弁護士事務所の設立年、従業員数、従業員数の内訳、資本金、前年度売上、対応地域、関連組織および弁護士事務所の所在地を示す地図情報を含んで構成されている。

【0052】

事務所情報ページ220には、事務所情報の表示ページに切り換えるタブ360と、法定業務の表示ページに切り換えるタブ362と、拡張サービスの表示ページに切り換えるタブ364と、付帯サービスの表示ページに切り換えるタブ366とが設けられている。タブ362をクリックすると、図示しないが、この弁護士事務所で行われる法定業務の一覧が表示される。同様に、タブ364、366をクリックすると、この弁護士事務所で行われる拡張サービスまたは付帯サービスの一覧が表示される。

10

事務所情報ページ240は、事務所情報ページ220と同様のデータ構造となっており、異なるのは、特許事務所に関する内容になっている点である。

記憶装置42は、さらに、事務所情報を管理する事務所情報管理テーブル400を記憶している。

【0053】

図8は、事務所情報管理テーブル400のデータ構造を示す図である。

事務所情報管理テーブル400には、図8に示すように、各事務所ごとに1つのレコードが登録されている。各レコードは、事務所を一意に識別するための事務所IDを登録するフィールド402と、事務所の名称を登録するフィールド404と、事務所情報ページ220、240へのリンク情報を登録するフィールド406とを含んで構成されている。

20

記憶装置42は、さらに、各事務所で行われる法定業務、拡張サービスおよび付帯サービスを管理するサービス管理テーブル420を記憶している。

【0054】

図9は、サービス管理テーブル420のデータ構造を示す図である。

サービス管理テーブル420には、図9に示すように、各事務所ごとに1または複数のレコードが登録されている。各レコードは、事務所IDを登録するフィールド422と、法定業務、拡張サービスまたは付帯サービスを一意に識別するためのサービスIDを登録するフィールド424とを含んで構成されている。サービスIDは、ハイフンで区切られた2つの部分からなる。第1部分は、法定業務、拡張サービスおよび付帯サービスの別を示す。「0」は法定業務を、「1」は拡張サービスを、「2」は付帯サービスを示す

30

第2部分は、サービスを特定する番号である。

記憶装置42は、さらに、サービスIDを管理するサービスID管理テーブル440を記憶している。

【0055】

図10は、サービスID管理テーブル440のデータ構造を示す図である。

サービスID管理テーブル440には、図10に示すように、各サービスIDごとに1つのレコードが登録されている。各レコードは、サービスIDを登録するフィールド442と、サービスの内容を登録するフィールド444とを含んで構成されている。なお、サービスID管理テーブル440は、検索サーバ100の管理者がサービスの内容を識別するために設置されるものであり、本実施の形態では利用されない。図10の例では、第1段目のレコードには、サービスIDとして「0-000」が、サービスの内容として「法定業務A」がそれぞれ登録されている。これは、法定業務Aに対してサービスID「0-000」が割り当てられていることを示している。

40

記憶装置42は、さらに、ユーザが抱えていると思われる問題に対する質問情報を管理する質問情報管理テーブル460を記憶している。

【0056】

図11は、質問情報管理テーブル460のデータ構造を示す図である。

質問情報管理テーブル460には、図11に示すように、各質問ごとに1つのレコードが登録されている。各レコードは、質問情報を一意に識別するためのインデックスIDを登録するフィールド462と、質問文のタイトル情報を登録するフィールド464と、質

50

問文に基づいて生成される文書ベクトルを登録するフィールド466と、案内ページを生成するためのテンプレートの格納先を登録するフィールド468とを含んで構成されている。文書ベクトルは、 n 個の質問文 $D_1 \sim D_n$ に基づいてTFIDF (Term Frequency & Inverse Document Frequency) 法により生成することができる。TFIDF法については、例えば、特開2004-318526号公報に詳しい。

記憶装置42は、さらに、複数のテンプレート370を記憶している。

【0057】

図12は、テンプレート370のデータ構造を示す図である。

テンプレート370は、質問文に関する問題を解決できる事務所への案内を行う案内ページを生成するためのものであって、図12に示すように、質問文のタイトル情報372と、質問文374と、質問文374に対する回答文376と、質問文374に関する問題を解決できる事務所の事務所情報が検索可能な検索サイトのトップページ212, 232へのリンク情報378とを含んで構成されている。案内ページは、テンプレート370に事務所の広告情報を追加することにより生成される。案内ページの生成については後段で詳述する。

記憶装置42は、さらに、事務所の広告情報を管理する広告情報管理テーブル480を記憶している。

【0058】

図13は、広告情報管理テーブル480のデータ構造を示す図である。

広告情報管理テーブル480には、図13に示すように、各質問情報ごとに1または複数のレコードが登録されている。各レコードは、インデックスIDを登録するフィールド482と、事務所の名称を登録するフィールド484と、事務所情報ページ220, 240へのリンク情報を登録するフィールド486とを含んで構成されている。

【0059】

次に、検索サーバ100で実行する処理を説明する。

CPU30は、マイクロプロセッシングユニット等からなり、ROM32の所定領域に格納されている所定のプログラムを起動させ、そのプログラムに従って、図14ないし図20のフローチャートに示すページ提供処理、法定業務検索処理、拡張サービス検索処理、キーワード検索処理、案内ページ生成処理、事務所選択処理および一括印刷ページ生成処理をそれぞれ時分割で実行する。

【0060】

初めに、ページ提供処理を説明する。

図14は、ページ提供処理を示すフローチャートである。

ページ提供処理は、ホスト端末からの提供要求に応じて記憶装置42のページを提供する処理であって、CPU30において実行されると、図14に示すように、まず、ステップS100に移行する。

ステップS100では、ホスト端末からアクセスがあったか否かを判定し、アクセスがあったと判定したとき(Yes)は、ステップS102に移行するが、そうでないと判定したとき(No)は、アクセスがあるまでステップS100で待機する。

【0061】

ステップS102では、アクセス情報(例えば、HTTP (HyperText Transfer Protocol) のヘッダ情報)から提供要求に係るページのアドレスを取得し、ステップS104に移行して、取得したアドレスにページが存在するか否かを判定し、ページが存在すると判定したとき(Yes)は、ステップS106に移行する。

ステップS106では、取得したアドレスをもとに該当のページを記憶装置42から読み出し、ステップS108に移行して、読み出したページを要求元のホスト端末に送信し、一連の処理を終了して元の処理に復帰させる。

一方、ステップS104で、ページが存在しないと判定したとき(No)は、ステップS110に移行して、エラーの旨を提示したエラーページを要求元のホスト端末に送信し、一連の処理を終了して元の処理に復帰させる。

10

20

30

40

50

【0062】

次に、法定業務検索処理を説明する。

図15は、法定業務検索処理を示すフローチャートである。

法定業務検索処理は、検索エンジン218, 238の一部を構成する。また、法定業務選択ページ214, 234での選択結果に基づいて事務所情報を検索する処理であって、CPU30において実行されると、図15に示すように、まず、ステップS200に移行する。

【0063】

ステップS200では、検索ボタン328の押下による検索要求を受信したか否かを判定し、検索要求を受信したと判定したとき(Yes)は、ステップS202に移行するが、そうでないと判定したとき(No)は、検索要求を受信するまでステップS200で待機する。

10

ステップS202では、カウントを行うための変数*i*およびフラグを格納する変数*f*にそれぞれ「0」を設定し、ステップS204に移行して、法定業務選択ページ214, 234において法定業務のキーワード320の一覧のなかから*i*番目のキーワードが選択されたか否かを判定し、*i*番目のキーワードが選択されたと判定したとき(Yes)は、ステップS206に移行する。

【0064】

ステップS206では、フラグ変数*f*の値が「1」であるか否かを判定し、フラグ変数*f*の値が「1」でないと判定したとき(No)は、ステップS208に移行して、法定業務の*i*番目のサービスIDを検索条件S1に追加し、ステップS210に移行して、フラグ変数*f*に「1」を設定し、ステップS212に移行する。

20

ステップS212では、カウント変数*i*に「1」を加算し、ステップS214に移行して、カウント変数*i*の値が、法定業務のサービスIDの総数S1max未満であるか否かを判定し、カウント変数*i*の値が総数S1max以上であると判定したとき(No)は、ステップS216に移行する。

【0065】

ステップS216では、カウント変数*i*およびフラグ変数*f*にそれぞれ「0」を設定し、ステップS218に移行して、法定業務選択ページ214, 234において付帯サービスのキーワード324の一覧のなかから*i*番目のキーワードが選択されたか否かを判定し、*i*番目のキーワードが選択されたと判定したとき(Yes)は、ステップS220に移行する。

30

【0066】

ステップS220では、フラグ変数*f*の値が「1」であるか否かを判定し、フラグ変数*f*の値が「1」でないと判定したとき(No)は、ステップS222に移行して、付帯サービスの*i*番目のサービスIDを検索条件S3に追加し、ステップS224に移行して、フラグ変数*f*に「1」を設定し、ステップS226に移行する。

ステップS226では、カウント変数*i*に「1」を加算し、ステップS228に移行して、カウント変数*i*の値が、付帯サービスのサービスIDの総数S3max未満であるか否かを判定し、カウント変数*i*の値が総数S3max以上であると判定したとき(No)は、ステップS230に移行する。

40

【0067】

ステップS230では、検索条件S1, S3を検索演算子「and」で結合し、結合した検索条件を検索条件Sに設定し、ステップS232に移行する。

ステップS232では、検索条件Sに該当する事務所IDをサービス管理テーブル420のなかから検索する。具体的には、検索条件S1に含まれるいずれかのサービスIDに対応するレコードから事務所IDを検索(or検索)し、検索条件S3に含まれるいずれかのサービスIDに対応するレコードから事務所IDを検索(or検索)し、それぞれ索出した事務所IDのうち重複するものを検索(and検索)する。

【0068】

次いで、ステップS234に移行して、索出した事務所IDに対応する事務所情報(名

50

称およびリンク情報)を事務所情報管理テーブル400のなかから検索し、ステップS236に移行して、索出した事務所情報に基づいて、該当の各事務所ごとに、その事務所の名称および事務所情報ページ220へのリンク情報を掲載した事務所情報一覧ページを生成し、ステップS238に移行して、生成した事務所情報一覧ページを要求元のホスト端末に送信し、一連の処理を終了して元の処理に復帰させる。

【0069】

一方、ステップS228で、カウント変数*i*の値が総数S3max未満であると判定したとき(Yes)は、ステップS218に移行する。

一方、ステップS220で、フラグ変数*f*の値が「1」であると判定したとき(Yes)は、ステップS240に移行して、検索演算子「or」を検索条件S3に追加し、ステップS222に移行する。 10

一方、ステップS218で、付帯サービスのキーワード324の一覧のなかから*i*番目のキーワードが選択されないと判定したとき(No)は、ステップS226に移行する。

【0070】

一方、ステップS214で、カウント変数*i*の値が総数S1max未満であると判定したとき(Yes)は、ステップS204に移行する。

一方、ステップS206で、フラグ変数*f*の値が「1」であると判定したとき(Yes)は、ステップS242に移行して、検索演算子「or」を検索条件S1に追加し、ステップS208に移行する。

一方、ステップS204で、法定業務のキーワード320の一覧のなかから*i*番目のキーワードが選択されないと判定したとき(No)は、ステップS212に移行する。 20

【0071】

次に、拡張サービス検索処理を説明する。

図16は、拡張サービス検索処理を示すフローチャートである。

拡張サービス検索処理は、検索エンジン218, 238の一部を構成する。また、拡張サービス選択ページ216, 236での選択結果に基づいて事務所情報を検索する処理であって、CPU30において実行されると、図16に示すように、まず、ステップS300に移行する。拡張サービス検索処理は、法定業務検索処理とほぼ同様の処理であり、異なるのは、ステップS300, S304, S308, S314, S318, S330, S342の処理である。以下、異なる処理だけ説明する。 30

【0072】

ステップS300では、検索ボタン348の押下による検索要求を受信したか否かを判定し、検索要求を受信したと判定したとき(Yes)は、ステップS302に移行するが、そうでないと判定したとき(No)は、検索要求を受信するまでステップS300で待機する。

ステップS304では、拡張サービス選択ページ216, 236において拡張サービスのキーワード340の一覧のなかから*i*番目のキーワードが選択されたか否かを判定し、*i*番目のキーワードが選択されたと判定したとき(Yes)は、ステップS306に移行するが、そうでないと判定したとき(No)は、ステップS312に移行する。

【0073】

ステップS308では、拡張サービスの*i*番目のサービスIDを検索条件S2に追加し、ステップS310に移行する。 40

ステップS314では、カウント変数*i*の値が、拡張サービスのサービスIDの総数S2max未満であるか否かを判定し、カウント変数*i*の値が総数S2max以上であると判定したとき(No)は、ステップS316に移行するが、そうでないと判定したとき(No)は、ステップS304に移行する。

【0074】

ステップS318では、拡張サービス選択ページ216, 236において付帯サービスのキーワード344の一覧のなかから*i*番目のキーワードが選択されたか否かを判定し、*i*番目のキーワードが選択されたと判定したとき(Yes)は、ステップS320に移行するが、そうでないと判定したとき(No)は、ステップS326に移行する。 50

ステップS 3 3 0では、検索条件S 2 , S 3を検索演算子「and」で結合し、結合した検索条件を検索条件Sに設定し、ステップS 3 3 2に移行する。

ステップS 3 4 2では、検索演算子「or」を検索条件S 2に追加し、ステップS 3 0 8に移行する。

【0075】

次に、キーワード検索処理を説明する。

図17は、キーワード検索処理を示すフローチャートである。

キーワード検索処理は、検索エンジン204の一部を構成する。また、テキストボックス300に入力されたキーワードをもとに質問文のタイトル情報372を検索する処理であって、CPU30において実行されると、図17に示すように、まず、ステップS 4 0 0に移行する。

10

【0076】

ステップS 4 0 0では、検索ボタン302の押下による検索要求を受信したか否かを判定し、検索要求を受信したと判定したとき(Yes)は、ステップS 4 0 2に移行するが、そうでないと判定したとき(No)は、検索要求を受信するまでステップS 4 0 0で待機する。

ステップS 4 0 2では、テキストボックス300からキーワードを入力し、ステップS 4 0 4に移行して、入力したキーワードを形態素単位の文字列に分割する形態素解析処理を実行し、ステップS 4 0 6に移行して、分割して得られた文字列に基づいて文書ベクトルを生成する。文書ベクトルは、上記同様にTFIDF法により生成することができる。

【0077】

20

次いで、ステップS 4 0 8に移行して、質問情報管理テーブル460から文書ベクトルを読み出し、ステップS 4 1 0に移行して、生成した文書ベクトルと読み出した文書ベクトルをベクトル空間法により演算し、入力したキーワードと質問文の類似度を算出する。類似度は、2つの文書ベクトルのなす角の余弦値(0~1)として求めることができる。

【0078】

次いで、ステップS 4 1 2に移行して、質問情報管理テーブル460のすべての文書ベクトルについてステップS 4 0 8 , S 4 1 0の処理が終了したか否かを判定し、すべての文書ベクトルについて処理が終了したと判定したとき(Yes)は、ステップS 4 1 4に移行する。

30

ステップS 4 1 4では、質問情報管理テーブル460に基づいて、算出した類似度が高い順にタイトル情報372の一覧を提示するとともにタイトル情報372の一覧のなかからいずれかを選択可能なタイトル情報選択ページを生成し、ステップS 4 1 6に移行して、生成したタイトル情報選択ページを要求元のホスト端末に送信し、一連の処理を終了して元の処理に復帰させる。

一方、ステップS 4 1 2で、すべての文書ベクトルについて処理が終了していないと判定したとき(No)は、ステップS 4 0 8に移行する。

【0079】

次に、案内ページ生成処理を説明する。

図18は、案内ページ生成処理を示すフローチャートである。

40

案内ページ生成処理は、検索エンジン204の一部を構成する。また、タイトル情報選択ページにおいて選択されたタイトル情報372に対応する案内ページを生成する処理であって、CPU30において実行されると、図18に示すように、まず、ステップS 5 0 0に移行する。

【0080】

ステップS 5 0 0では、タイトル情報選択ページにおいてタイトル情報372が選択されたか否かを判定し、タイトル情報372が選択されたとき(Yes)は、ステップS 5 0 2に移行するが、そうでないと判定したとき(No)は、タイトル情報372が選択されるまでステップS 5 0 0で待機する。

ステップS 5 0 2では、選択されたタイトル情報372に対応するテンプレート370

50

の格納先を質問情報管理テーブル460のなかから検索し、索出した格納先に基づいてテンプレート370を記憶装置42から読み出し、ステップS504に移行する。

【0081】

ステップS504では、選択されたタイトル情報372に対応するインデックスIDを質問情報管理テーブル460のなかから検索し、ステップS506に移行して、索出したインデックスIDに対応する広告情報(名称およびリンク情報)を広告情報管理テーブル480のなかから検索し、ステップS508に移行する。

ステップS508では、索出した広告情報に基づいて、該当の各事務所ごとに、その事務所の名称および事務所情報ページ220へのリンク情報を掲載した事務所情報一覧ページを生成し、読み出したテンプレート370に事務所情報一覧ページを結合することにより案内ページを生成し、ステップS510に移行して、生成した案内ページを要求元のホスト端末に送信し、一連の処理を終了して元の処理に復帰させる。

10

【0082】

次に、事務所選択処理を説明する。

図19は、事務所選択処理を示すフローチャートである。

事務所選択処理は、法定業務検索処理または拡張サービス検索処理で生成した事務所情報一覧ページのなかから事務所を選択する処理であって、CPU30において実行されると、図19に示すように、まず、ステップS600に移行する。

【0083】

ステップS600では、事務所情報一覧ページにおいて事務所が選択されたか否かを判定し、事務所が選択されたと判定したとき(No)は、ステップS602に移行するが、そうでないと判定したとき(No)は、事務所が選択されるまでステップS600で待機する。事務所情報一覧ページには、事務所情報ページ220へのリンク情報のほかに、選択された事務所を検索サーバ100が識別するため、一覧の事務所の各レコードごとに所定の画素に付帯して事務所IDが設定されている。そのため、事務所情報一覧ページにおいて所定の画素をクリックすると、その事務所の事務所IDが検索サーバ100に送信される。検索サーバ100は、受信した事務所IDにより事務所の選択の有無および選択された事務所を識別することができる。

20

【0084】

ステップS602では、要求元のホスト端末から端末情報(例えば、クッキー情報やIPアドレス)を取得し、ステップS604に移行して、取得した端末情報および受信した事務所IDを選択履歴情報として記憶装置42に保存し、ステップS606に移行する。

30

ステップS606では、選択した事務所のリストを事務所情報一覧ページに追加することにより事務所情報一覧ページを更新し、ステップS608に移行して、更新した事務所情報一覧ページを要求元のホスト端末に送信し、一連の処理を終了して元の処理に復帰させる。

【0085】

次に、一括印刷ページ生成処理を説明する。

図20は、一括印刷ページ生成処理を示すフローチャートである。

一括印刷ページ生成処理は、事務所選択処理で選択した事務所の案内情報を提供先において一括で印刷可能な案内情報一括印刷ページを生成する処理であって、CPU30において実行されると、図20に示すように、まず、ステップS700に移行する。

40

【0086】

ステップS700では、一括印刷要求を受信したか否かを判定し、一括印刷要求を受信したと判定したとき(Yes)は、ステップS702に移行するが、そうでないと判定したとき(No)は、一括印刷要求を受信するまでステップS700で待機する。

ステップS702では、要求元のホスト端末から端末情報を取得し、ステップS704に移行して、取得した端末情報に対応する選択履歴情報を記憶装置42から読み出し、ステップS706に移行して、読み出した選択履歴情報に基づいて、選択された事務所の事務所情報を事務所情報管理テーブル400のなかから検索し、ステップS708に移行す

50

る。

【0087】

ステップS708では、索出した事務所情報に基づいて、選択された事務所の案内情報が提供先において一括で印刷可能な案内情報一括印刷ページを生成し、ステップS710に移行して、生成した案内情報一括印刷ページを要求元のホスト端末に送信し、一連の処理を終了して元の処理に復帰させる。案内情報としては、例えば、事務所の名称、住所、電話番号、FAX番号、電子メールアドレス、ホームページのアドレスおよび事務所の所在地を示す地図情報が含まれる。

【0088】

次に、本実施の形態の動作を説明する。

10

初めに、法定業務を選択して事務所情報を検索する場合を説明する。

ユーザは、例えば、法定業務Aを行う弁護士事務所を見つけたい場合、まず、トップページ202のアドレスをブラウザ等に入力し、ホスト端末において検索サーバ100にアクセスする。検索サーバ100にアクセスすると、トップページ202が表示される。

【0089】

次に、ユーザは、トップページ202において、メニューの案内に従ってリンク情報304をクリックする。リンク情報304にはトップページ212がリンクされているので、トップページ212が表示される。

次に、ユーザは、トップページ212において、メニューの案内に従ってリンク情報310をクリックする。リンク情報310には法定業務選択ページ214がリンクされているので、法定業務選択ページ214が表示される。

20

【0090】

次に、ユーザは、法定業務選択ページ214において、法定業務Aに対応するチェックボックス322をチェックする。また、付帯サービスとして無料相談を希望する場合は、無料相談に対応するチェックボックス326もチェックする。そして、検索ボタン328をクリックする。検索ボタン328をクリックすると、検索サーバ100に検索要求が送信される。

【0091】

検索サーバ100では、検索要求を受信すると、ステップS202～S230を経て、検索条件Sとして「0-000 and 2-002」が設定される。これは、法定業務Aを行いかつ無料相談を行う弁護士事務所の事務所情報を検索することを示している。検索条件Sが設定されると、ステップS232～S238を経て、検索条件Sをもとに該当の事務所情報が検索され、索出された事務所情報に基づいて事務所情報一覧ページが生成され、生成された事務所情報一覧ページがホスト端末に送信される。

30

【0092】

図21は、事務所情報一覧ページの概要を示す図である。

事務所情報一覧ページでは、図21に示すように、法定業務Aを行いかつ無料相談を行う各弁護士事務所ごとに、弁護士事務所の名称および事務所情報ページ220へのリンク情報380が一覧で表示される。図21において、例えば、弁護士事務所Aのリンク情報380をクリックすると、図7に示すような事務所情報ページ220が表示される。

40

【0093】

次に、拡張サービスを選択して事務所情報を検索する場合を説明する。トップページ212を表示するまでは、法定業務を選択して検索する場合と同様であるので省略する。

ユーザは、トップページ212において、メニューの案内に従ってリンク情報312をクリックする。リンク情報312には拡張サービス選択ページ216がリンクされているので、拡張サービス選択ページ216が表示される。

【0094】

次に、ユーザは、拡張サービス選択ページ216において、拡張サービスCに対応するチェックボックス342をチェックする。また、付帯サービスとしてオンラインサービスを希望する場合は、オンラインサービスに対応するチェックボックス346もチェックす

50

る。そして、検索ボタン 348 をクリックする。検索ボタン 348 をクリックすると、検索サーバ 100 に検索要求が送信される。

【0095】

検索サーバ 100 では、検索要求を受信すると、ステップ S302 ~ S330 を経て、検索条件 S として「1-002 and 2-001」が設定される。これは、拡張サービス C を行いかつオンラインサービスを行う弁護士事務所の事務所情報を検索することを示している。検索条件 S が設定されると、ステップ S332 ~ S338 を経て、検索条件 S をもとに該当の事務所情報が検索され、索出された事務所情報に基づいて事務所情報一覧ページが生成され、生成された事務所情報一覧ページがホスト端末に送信される。

【0096】

次に、キーワードを入力してトップページ 212, 232 を検索する場合を説明する。

ユーザは、問題は抱えているものの、法律に馴染みがなくどの業種の事務所に相談していいかわからない場合は、トップページ 202 において、自己が抱えている問題に対する質問文をキーワードとして入力し、検索ボタン 302 をクリックする。検索ボタン 302 をクリックすると、検索サーバ 100 に検索要求が送信される。

【0097】

検索サーバ 100 では、検索要求を受信すると、ステップ S402 ~ S416 を経て、入力されたキーワードをもとに質問文の類似検索が行われ、類似度が高い順にタイトル情報 372 の一覧を提示したタイトル情報選択ページが生成され、生成されたタイトル情報選択ページがホスト端末に送信される。

図 22 は、タイトル情報選択ページの概要を示す図である。

【0098】

図 23 は、案内ページの概要を示す図である。

タイトル情報選択ページでは、図 22 に示すように、ユーザが入力したキーワードに近い順に質問文のタイトル情報 372 が表示される。図 22 は、ユーザがキーワードとして「」を入力した場合の表示結果を示している。図 22 において、例えば、1 番先頭に表示されているタイトル情報 372 をクリックすると、図 23 に示すような案内ページが表示される。

【0099】

図 23 の案内ページでは、質問文および回答文が表示されるほか、この質問文に関する問題については、弁護士事務所に相談するのが最適であるという案内とともにトップページ 212 のリンク情報 378 が表示される。また、この質問文に対しては、弁護士事務所 A, B が広告主として登録されているので、弁護士事務所 A, B の事務所情報ページ 220 へのリンク情報 380 が表示される。

【0100】

次に、複数の事務所の案内情報を一括で印刷する場合を説明する。

図 24 は、事務所情報一覧ページの概要を示す図である。

ユーザは、所望の事務所を見つけた場合は、事務所情報一覧ページにおいて、図 24 に示すように、その事務所に対応する所定の画素 382 をクリックする。所望の事務所が複数あれば、それら事務所を同様の手順で順次選択することができる。画素 382 をクリックすると、選択した事務所の事務所 ID が検索サーバ 100 に送信される。

検索サーバ 100 では、事務所が選択されると、ステップ S602 ~ S608 を経て、選択履歴情報が保存され、事務所情報一覧ページが更新され、更新された事務所情報一覧ページがホスト端末に送信される。

【0101】

図 24 の事務所情報一覧ページでは、ユーザによって弁護士事務所 A, C が選択されたことが表示されている。事務所を選択すると、事務所情報一覧ページに一括印刷ボタン 384 が配置される。

ユーザは、選択した事務所の案内情報を一括で印刷したい場合は、事務所情報一覧ページにおいて、一括印刷ボタン 384 をクリックする。一括印刷ボタン 384 がクリックさ

10

20

30

40

50

れると、検索サーバ100に一括印刷要求が送信される。

検索サーバ100では、一括印刷要求を受信すると、ステップS702～S710を経て、選択された事務所の案内情報が提供先において一括で印刷可能な案内情報一括印刷ページが生成され、生成された案内情報一括印刷ページがホスト端末に送信される。

【0102】

図25は、案内情報一括印刷ページの概要を示す図である。

例えば、ユーザによって弁護士事務所A，Cおよび特許事務所B，Fが選択された場合は、図25に示すように、弁護士事務所A，Cおよび特許事務所B，Fの各案内情報が1ページ内に収められ、合計4ページの印刷が行われる。

このようにして、本実施の形態では、法定業務を拡張サービスとは区別して選択可能な法定業務選択ページ214，234を提供し、法定業務選択ページ214，234での選択結果に基づいて、該当の法定業務のサービスIDに対応する事務所情報を検索し、拡張サービスを法定業務とは区別して選択可能な拡張サービス選択ページ216，236を提供し、拡張サービス選択ページ216，236での選択結果に基づいて、該当の拡張サービスのサービスIDに対応する事務所情報を検索し、索出した事務所情報に基づいて事務所情報一覧ページを生成し、生成した事務所情報一覧ページを提供する。

【0103】

これにより、ユーザは、法定業務と拡張サービスを区別することができるので、従来に比して、法律に馴染みのないユーザであっても、サービスの位置付けを区別して事務所情報を検索することができる。

さらに、本実施の形態では、法定業務および付帯サービスを選択可能な法定業務選択ページ214，234を提供し、法定業務選択ページ214，234での選択結果に基づいて、該当の法定業務のサービスIDおよび付帯サービスのサービスIDに対応する事務所情報を検索する。また、拡張サービスおよび付帯サービスを選択可能な拡張サービス選択ページ216，236を提供し、拡張サービス選択ページ216，236での選択結果に基づいて、該当の拡張サービスのサービスIDおよび付帯サービスのサービスIDに対応する事務所情報を検索する。

【0104】

これにより、法定業務、拡張サービスおよび付帯サービスの3つの区分で事務所情報を検索することができる。

さらに、本実施の形態では、サービス管理テーブル420には、事務所IDおよびサービスIDを1つのレコードとして登録し、事務所IDによって事務所情報管理テーブル400とリレーションを形成している。

【0105】

これにより、法定業務または拡張サービスの増減または変更があっても、サービス管理テーブル420のレコードを追加、削除または変更するだけでよいので、サービスの増減または変更に対して容易に対応することができる。

さらに、本実施の形態では、入力したキーワードに基づいて文書ベクトルを生成し、生成した文書ベクトルと質問情報管理テーブル460の文書ベクトルを演算し、入力したキーワードと質問文の類似度を算出し、算出した類似度が高い順に質問文のタイトル情報372の一覧を提示したタイトル情報選択ページを生成し、生成したタイトル情報選択ページを提供し、タイトル情報選択ページにおいてタイトル情報372が選択されたときは、選択されたタイトル情報372に対応するトップページ212，232へのリンク情報を提供する。

【0106】

これにより、ユーザは、事務所の業種区分を意識することなく、自己が抱えている問題に対する質問文をキーワードとして入力すれば、その質問文に関する問題を解決できる事務所の検索サイトのトップページ212，232へのリンク情報が得られる。したがって、法律に馴染みのないユーザであっても、自己が抱えている問題を解決できる事務所事務所情報を検索することができる。

10

20

30

40

50

【0107】

さらに、本実施の形態では、タイトル情報選択ページにおいてタイトル情報372が選択されたときは、選択されたタイトル情報372に対応するインデックスIDを検索し、索出したインデックスIDに対応する広告情報を検索し、索出した広告情報を提供する。

これにより、質問文に関する問題を解決できる事務所が広告主となってその広告情報を登録しておけば、ユーザが検索を行った際に、ユーザが抱えている問題を解決できる事務所として広告主の広告情報が提示される。したがって、広告効果の高い広告を提供することができる。

【0108】

さらに、本実施の形態では、事務所情報一覧ページにおいて事務所が選択されたときは、選択された事務所の選択履歴情報を保存し、一括印刷要求を受信したときは、選択履歴情報に基づいて該当の事務所情報を検索し、索出した事務所情報に基づいて、複数の案内情報が提供先において一括で印刷可能な案内情報一括印刷ページを生成し、生成した案内情報一括印刷ページを提供する。

これにより、ユーザは、所望の事務所が複数存在する場合は、それらを選択して一括印刷要求を入力するだけで、所望の事務所の案内情報を一括で印刷して得ることができる。

【0109】

上記実施の形態において、記憶装置42は、発明1ないし4若しくは6の事務所情報記憶手段、発明4、5若しくは7の質問情報記憶手段、発明5若しくは7の広告情報記憶手段、または発明6の選択履歴情報記憶手段に対応し、ステップS100～S108は、発明1若しくは4の第1キーワード選択画面提供手段、発明1若しくは4の第2キーワード選択画面提供手段、または発明2の第3キーワード選択画面提供手段に対応している。また、ステップS200～S234，S240，S242は、発明1ないし4または6の第1事務所情報検索手段に対応し、ステップS300～S342，S340，S342は、発明1ないし4または6の第2事務所情報検索手段に対応し、ステップS236，S238，S100～S108は、発明1または4の事務所情報提供手段に対応している。

【0110】

また、上記実施の形態において、ステップS402は、発明4または7のキーワード入力手段に対応し、ステップS406は、発明4または7の文書ベクトル生成手段に対応し、ステップS410は、発明4または7の類似度算出手段に対応し、ステップS414は、発明4または7のタイトル情報選択画面生成手段に対応している。また、ステップS416は、発明4または7のタイトル情報選択画面提供手段に対応し、ステップS502，S508，S510は、発明4のリンク情報提供手段に対応し、ステップS504，S506は、発明5または7の広告情報検索手段に対応している。

【0111】

また、上記実施の形態において、ステップS508，S510は、発明5または7の広告情報提供手段に対応し、ステップS238，S338は、発明6の事務所選択画面提供手段に対応し、ステップS604は、発明6の選択履歴情報保存手段に対応し、ステップS706は、発明6の第3事務所情報検索手段に対応している。また、ステップS708は、発明6の案内情報一括印刷画面生成手段に対応し、ステップS710は、発明6の案内情報一括印刷画面提供手段に対応し、トップページ212，232は、発明4の代表ページに対応し、法定業務選択ページ214，234は、発明1ないし3の第1キーワード選択画面、または発明2の第3キーワード選択画面に対応している。

【0112】

また、上記実施の形態において、拡張サービス選択ページ216，236は、発明1ないし3の第2キーワード選択画面、またはに対応し、タイトル情報選択ページは、発明4、5または7のタイトル情報選択画面に対応し、事務所情報一覧ページは、発明6の事務所選択画面に対応している。また、案内情報一括印刷ページは、発明6の案内情報一括印刷画面に対応し、サービスIDは、発明1ないし3の法定業務情報、発明1ないし3の拡張サービス情報、または発明2の付帯サービス情報に対応している。

【0113】

なお、上記実施の形態においては、入力したキーワードをもとにベクトル空間法により質問文の類似検索を行うように構成したが、これに限らず、入力したキーワードをもとに質問文との単純マッチング検索を行うように構成することもできる。具体的には、質問情報管理テーブル460には文書ベクトルに代えて質問文を登録しておく。まず、入力したキーワードを形態素単位で分割し、分割して得られた文字列と同一または類似の文字列を含む質問文に対応するタイトル情報372を質問情報管理テーブル460のなかから検索する。そして、索出したタイトル情報372の一覧を提示するとともにタイトル情報372の一覧のなかからいずれかを選択可能なタイトル情報選択ページを生成する。

【0114】

このような構成であっても、上記実施の形態と同様に、広告効果の高い広告を提供することができる。

また、上記実施の形態において、広告情報管理テーブル480は、インデックスID、事務所の名称および事務所情報ページ220, 240へのリンク情報を登録して構成したが、これに限らず、事務所の名称および事務所情報ページ220, 240へのリンク情報に代えて事務所IDを登録し、事務所IDによって事務所情報管理テーブル400とリレーションを形成してもよい。

【0115】

また、上記実施の形態において、質問情報管理テーブル460は、インデックスID、タイトル情報、文書ベクトルおよびテンプレート370の格納先を登録して構成したが、これに限らず、テンプレート370の格納先に代えて、トップページ212, 232へのリンク情報を直接登録して構成することもできる。また、案内ページをあらかじめ生成して記憶装置42に記憶する場合、テンプレート370の格納先に代えて、案内ページへのリンク情報を登録して構成することもできる。

【0116】

また、上記実施の形態においては、複数のテーブルを記憶装置42にまとめて記憶するように構成したが、これに限らず、複数のデータベースを設け、各テーブルを複数のデータベースに分散して記憶するように構成することもできる。例えば、事務所情報データベース、質問情報データベースおよび広告情報データベースを設け、事務所情報管理テーブル400、サービス管理テーブル420およびサービスID管理テーブル440を事務所情報データベースに、質問情報管理テーブル460を質問情報データベースに、広告情報管理テーブル480を広告情報データベースにそれぞれ登録する。

【0117】

また、上記実施の形態において、テンプレート370は、トップページ212, 232へのリンク情報を含んで構成したが、これに限らず、事務所情報ページ220, 240へのリンク情報を含んで構成することもできる。

また、上記実施の形態において、図14ないし図20のフローチャートに示す処理を実行するにあたってはいずれも、ROM32にあらかじめ格納されている制御プログラムを実行する場合について説明したが、これに限らず、これらの手順を示したプログラムが記憶された記憶媒体から、そのプログラムをRAM34に読み込んで実行するようにしてもよい。

【0118】

ここで、記憶媒体とは、RAM、ROM等の半導体記憶媒体、FD、HD等の磁気記憶型記憶媒体、CD、CDV、LD、DVD等の光学的読取方式記憶媒体、MO等の磁気記憶型/光学的読取方式記憶媒体であって、電子的、磁氣的、光学的等の読み取り方法のいかにかわらず、コンピュータで読み取り可能な記憶媒体であれば、あらゆる記憶媒体を含むものである。

また、上記実施の形態においては、本発明に係る事務所情報検索システムを、弁護士事務所および特許事務所の事務所情報を検索する場合について適用したが、これに限らず、本発明の主旨を逸脱しない範囲で他の場合にも適用可能である。

10

20

30

40

50

【図面の簡単な説明】

【0119】

【図1】検索サーバ100のハードウェア構成を示すブロック図である。

【図2】ポータルサイト200の論理構造を示す図である。

【図3】トップページ202のデータ構造を示す図である。

【図4】トップページ212のデータ構造を示す図である。

【図5】法定業務選択ページ214のデータ構造を示す図である。

【図6】拡張サービス選択ページ216のデータ構造を示す図である。

【図7】事務所情報ページ220のデータ構造を示す図である。

【図8】事務所情報管理テーブル400のデータ構造を示す図である。

10

【図9】サービス管理テーブル420のデータ構造を示す図である。

【図10】サービスID管理テーブル440のデータ構造を示す図である。

【図11】質問情報管理テーブル460のデータ構造を示す図である。

【図12】テンプレート370のデータ構造を示す図である。

【図13】広告情報管理テーブル480のデータ構造を示す図である。

【図14】ページ提供処理を示すフローチャートである。

【図15】法定業務検索処理を示すフローチャートである。

【図16】拡張サービス検索処理を示すフローチャートである。

【図17】キーワード検索処理を示すフローチャートである。

【図18】案内ページ生成処理を示すフローチャートである。

20

【図19】事務所選択処理を示すフローチャートである。

【図20】一括印刷ページ生成処理を示すフローチャートである。

【図21】事務所情報一覧ページの概要を示す図である。

【図22】タイトル情報選択ページの概要を示す図である。

【図23】案内ページの概要を示す図である。

【図24】事務所情報一覧ページの概要を示す図である。

【図25】案内情報一括印刷ページの概要を示す図である。

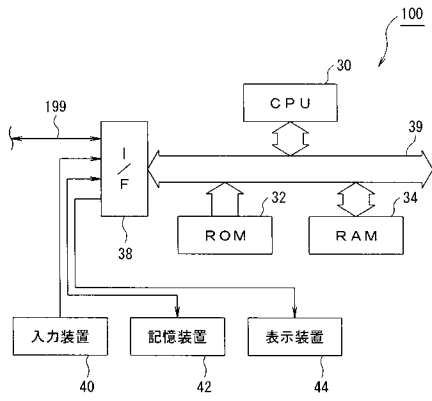
【符号の説明】

【0120】

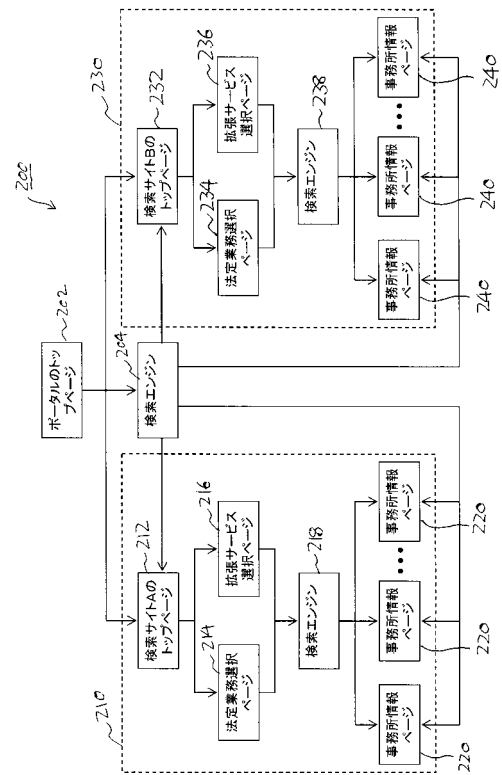
100...検索サーバ, 30...CPU, 32...ROM, 34...RAM, 38...I/F, 40...入力装置, 42...記憶装置, 44...表示装置, 200...ポータルサイト, 202, 212, 232...トップページ, 214, 234...法定業務選択ページ, 216, 236...拡張サービス選択ページ, 204, 218, 238...検索エンジン, 220, 240...事務所情報ページ, 400...事務所情報管理テーブル, 420...サービス管理テーブル, 440...サービスID管理テーブル, 460...質問情報管理テーブル, 480...広告情報管理テーブル, 199...ネットワーク

30

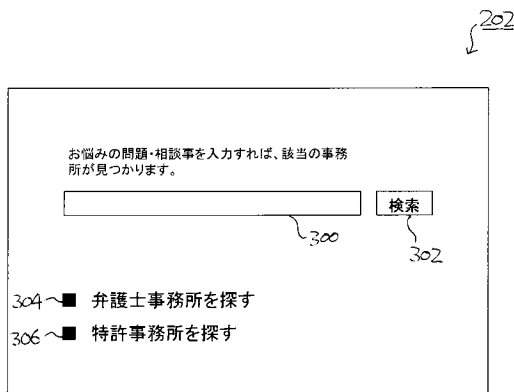
【 図 1 】



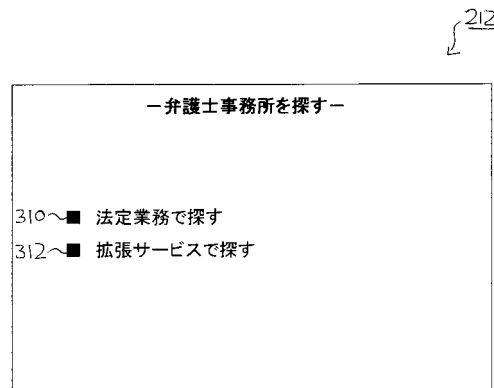
【 図 2 】



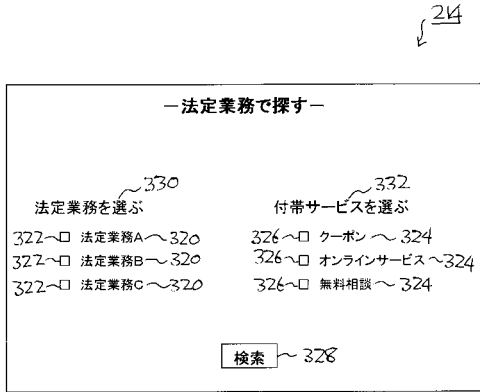
【 図 3 】



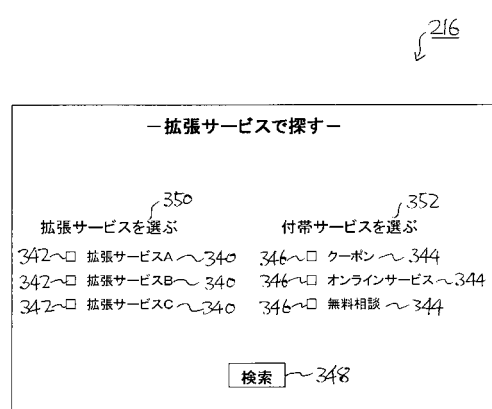
【 図 4 】



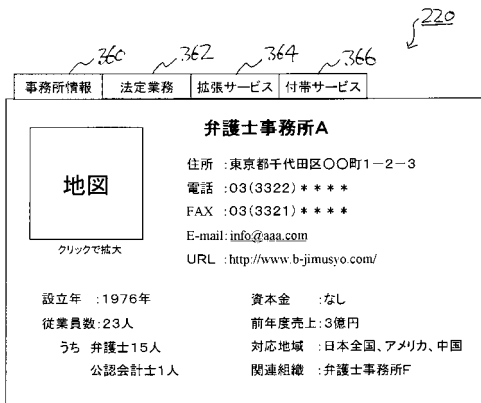
【 図 5 】



【 図 6 】



【 図 7 】



【 図 8 】

400

| 事務所ID | 名称 | 事務所情報ページのURL |
|-------|---------|-----------------------------------|
| 000 | 弁護士事務所A | http://www.aaa.com/000/index.html |
| 001 | 弁護士事務所B | http://www.aaa.com/001/index.html |
| 002 | 弁護士事務所C | http://www.aaa.com/002/index.html |
| 003 | 特許事務所A | http://www.aaa.com/003/index.html |
| 004 | 特許事務所B | http://www.aaa.com/004/index.html |
| 005 | 特許事務所C | http://www.aaa.com/005/index.html |

【 図 9 】

420

| 事務所ID | サービスID |
|-------|--------|
| 000 | 0-000 |
| 000 | 0-001 |
| 000 | 1-000 |
| 000 | 1-001 |
| 000 | 2-000 |
| 000 | 2-001 |
| 001 | 0-001 |
| 001 | 0-002 |
| 001 | 1-001 |
| | |
| | |

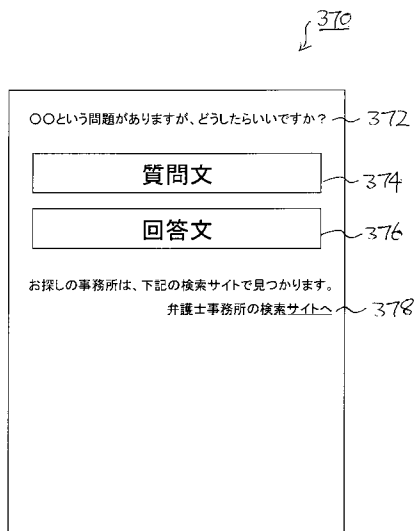
【 図 1 0 】

| サービスID | サービス内容 |
|--------|-----------|
| 0-000 | 法定業務A |
| 0-001 | 法定業務B |
| 0-002 | 法定業務C |
| 1-000 | 拡張サービスA |
| 1-001 | 拡張サービスB |
| 1-002 | 拡張サービスC |
| 2-000 | クーポン |
| 2-001 | オンラインサービス |
| 2-002 | 無料相談 |

【 図 1 1 】

| インデックスID | タイトル情報 | 文書ペクトル | テンプレート |
|----------|------------------------|---------------------|----------------------|
| 000 | OOという問題があります、どうしたいですか？ | (0.1.0.5.0.2...0.3) | c:/template/001.temp |
| 001 | ××という問題があります | (0.2.0.3.0.7...0.4) | c:/template/002.temp |
| 002 | △△という問題があります | (0.5.0.1.0.4...0.9) | c:/template/003.temp |

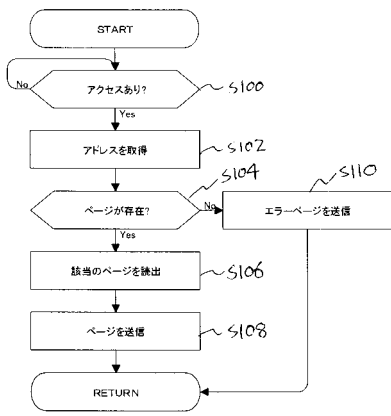
【 図 1 2 】



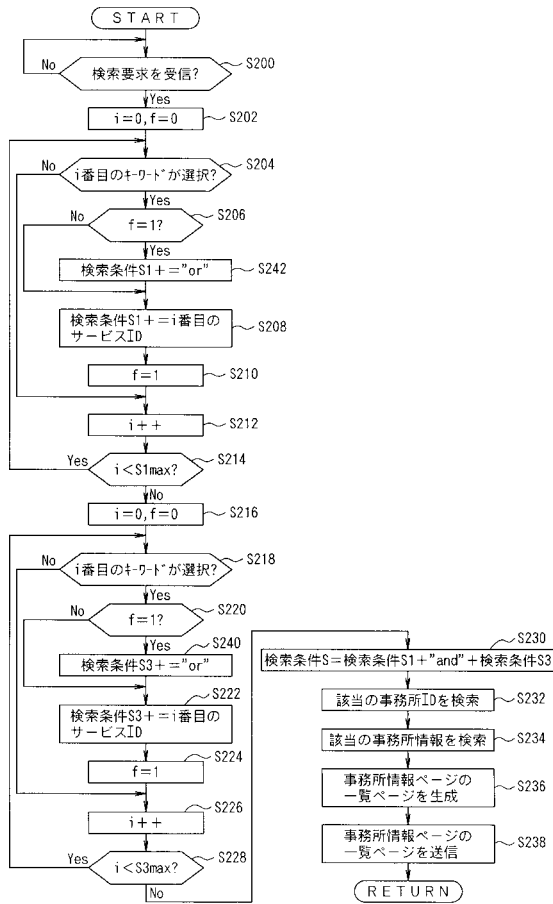
【 図 1 3 】

| インデックスID | 名称 | 事務所情報ページのURL |
|----------|---------|-----------------------------------|
| 000 | 弁護士事務所A | http://www.aaa.com/000/index.html |
| 000 | 弁護士事務所B | http://www.aaa.com/001/index.html |
| 001 | 弁護士事務所C | http://www.aaa.com/002/index.html |
| 002 | 弁護士事務所C | http://www.aaa.com/002/index.html |
| 002 | 特許事務所A | http://www.aaa.com/003/index.html |
| 002 | 特許事務所B | http://www.aaa.com/004/index.html |
| 002 | 特許事務所C | http://www.aaa.com/005/index.html |

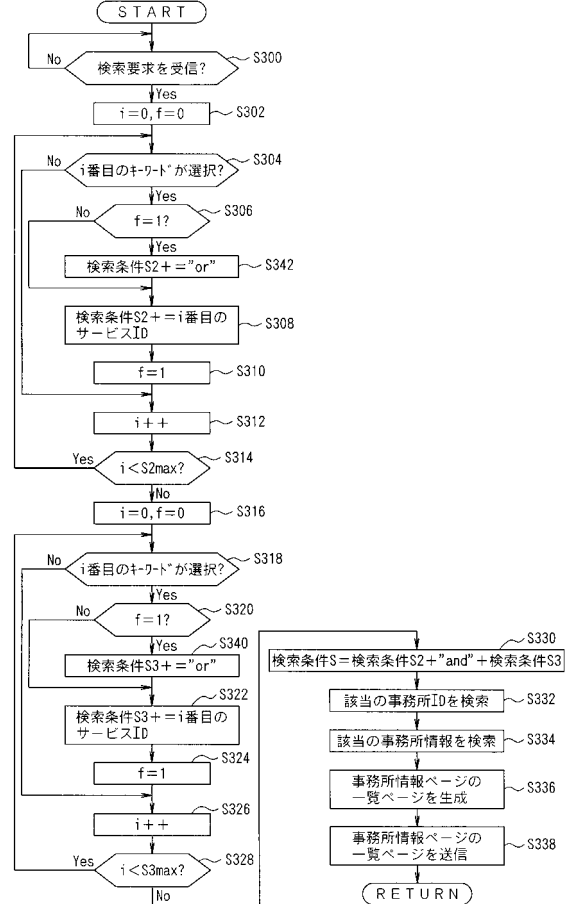
【 図 1 4 】



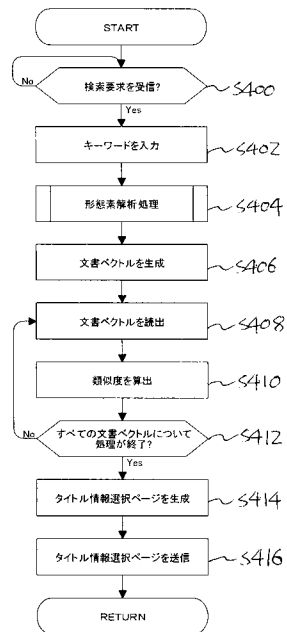
【 図 1 5 】



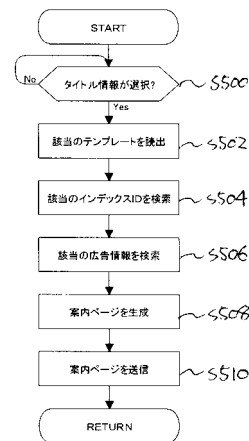
【 図 1 6 】



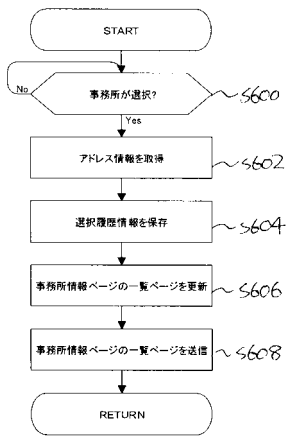
【 図 1 7 】



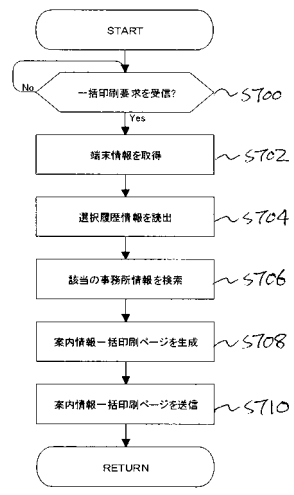
【 図 1 8 】



【 図 19 】



【 図 20 】



【 図 21 】

エリアで絞り込む 絞り込

1. 2. 3. ... 次の10

| | |
|--------------------------|---------------|
| <input type="checkbox"/> | 弁護士事務所A ~ 380 |
| <input type="checkbox"/> | 弁護士事務所B ~ 380 |
| <input type="checkbox"/> | 弁護士事務所C ~ 380 |
| <input type="checkbox"/> | 弁護士事務所D ~ 380 |
| <input type="checkbox"/> | 弁護士事務所E ~ 380 |
| <input type="checkbox"/> | 弁護士事務所F ~ 380 |

リストの中身 現在0件

【 図 22 】

〇〇

372~〇〇という問題がありますが、どうしたらいいですか? 100%

372~〇〇するにはどこに依頼すればいいでしょうか? 95%

372~商品を買ったら〇〇と言われて困っています。 90%

372~アイデア〇〇は誰の権利になるのでしょうか? 82%

372~△△という問題がありますが、どうしたらいいですか? 54%

372~××という問題がありますが、どうしたらいいですか? 39%

【 図 2 3 】

〇〇という問題がありますが、どうしたらいいですか？

質問文

回答文

お探しの事務所は、下記の検索サイトで見つかります。
 弁護士事務所の検索サイトへ ³⁷⁸

ご相談はこちらでも承ります。

弁護士事務所A ~ 380

弁護士事務所B ~ 380

【 図 2 4 】

エリアで絞り込む 絞り込

1. 2. 3. ... 次の10

弁護士事務所A

弁護士事務所B

弁護士事務所C ³⁸²

弁護士事務所D

弁護士事務所E

弁護士事務所F

リストの中身 現在2件

弁護士事務所A

弁護士事務所C ³⁸²

一括印刷 ³⁸⁴

【 図 2 5 】

1ページ目

弁護士事務所A
 住所: 東京都千代田区...
 電話: 03(3322)****

地図

2ページ目

弁護士事務所C
 住所: 東京都中央区...
 電話: 03(3344)****

地図

3ページ目

特許事務所B
 住所: 東京都千代田区...
 電話: 03(5822)****

地図

4ページ目

特許事務所F
 住所: 東京都港区...
 電話: 03(3789)****

地図